

# 令和3年 山岳パトロール情報(イワオヌプリ)

実施日：令和3年3月6日(土)

- ・ニセコ連峰イワオヌプリ(標高1,116メートル)の山岳パトロールを実施しました。
- ・パトロール当日は登山者はいませんでした。ニセコ連峰ではバックカントリー遭難が多く発生しており、過去には雪崩による遭難も発生していますので注意が必要です。
- ・標高1,000メートルより上部は雪面がクラストしており、アイゼンの装着が必要です。
- ・パトロール当日、山頂付近では風速最大26メートルの強風でした。強風時には地吹雪のため視界不良となるほか、風にあおられて転倒や滑落のおそれがありますので、十分注意して下さい。

## ■ パトロールの状況



イワオヌプリ登山口



道道58号線から入山



標高900メートル付近



アイゼン登坂  
(標高1000メートル付近)



山頂へ続く稜線



イワオヌプリ山頂



**滑走中の転倒、立木衝突に注意!**

イワオヌプリを始めとするニセコ連峰では、バックカントリー遭難が多く発生しています。悪天候時には、ホワイトアウトによる道迷いが多く、天候が良い日でも滑走中の転倒や立木衝突、雪崩による遭難が発生しています。また、パトロール当日のように風が強い日は、稜線上では非常に強い風が吹くため、十分な防寒対策と凍傷予防が必要です。スキー登坂中、クラストした斜面でシールが効かない場合には、無理に登ると転倒、滑落の危険があります。冬季間、標高が高い山に登る際には、必ずアイゼンとピッケルを携行して下さい。



**下山時の滑落に注意!**

シールが効かない場所では無理せず下山しよう!



北海道警察山岳遭難救助隊  
キャラクター 山岳守